

analog

2005
SUMMER
vol. 8

アナログ感覚グッズプレゼント

特集

いますぐに
レコードを
楽しみたい!

最新版レコードプレーヤーの試聴と動向
入手しやすい
エントリークラスから中級機まで

良い音の重要アイテム
フォノイコライザー
集中試聴 ②

いまこそクラシックカメラを楽しもう
第4回 アグファ

耳癒すサウンドは
ここちよい風
おいしい水

厳選! 至福の銘品「音の五つ星物語」
「球」で選ぶ管球アンプ研究 EL34 ①
モルトウイスキーの蒸留所を訪ねる
こだわりのビール造り探訪
蓄音機とSPへの小さな旅
デノン「DL-103」の歴史

リーズナブルな製品を世界に 送り出す管球アンプブランド

香港に本拠を置き、中国本土の珠海に自
社工場を持つオーディオスペースは、リー
ズナブルな価格で良質な真空管アンプを作
り続けている。そして、昨年からはアメリ
カ、ラスベガスのウィンターCESへも参
加するなど世界展開を図っている。

今回、試聴するAS-3iは、15万円を
切る価格ながら真空管式アンプの魅力と良
質なサウンドを味わえる、同社の実力が発
揮された製品といえるだろう。初段とドラ
イブ段に12AX7(ECC83)×1、1
2AU7(ECC82)を使用、ボビュラー
な5極管EL34(6CA7)プッシュアップル
の出力段からトライオード接続で16W/
ch、ウルトラリニア接続で32W/chという
出力をギヤランティしている。

各部の仕様は、とても15万5400円と
は思えないもので同社製品に共通の防磁、
防振性に優れたステンレス製シャーシ、十
分な厚みを確保したアルミマグネシウム合
金削り出しフロントパネルなどを惜しみな
く投入。また美しい塗装が施された大型の
トランスケースなど、価格を超えた高級感
を醸し出している。そのトランスケース内
に収まる出力トランスは、コア材に6N銅
線を交互に巻いた多層構造を採り、電源ト
ランスはシールド構造を再検討、エネルギ
ー効率を上げるとともに漏洩磁束も減少さ
せるなど、自社工場内でトランスを製造す
る同社ならではのパーツを使用して

Premain Amplifier

AS-3i

AUDIO SPACE ¥155,400(税込)



いる。

本格的な真空管サウンドを 味わうことができる

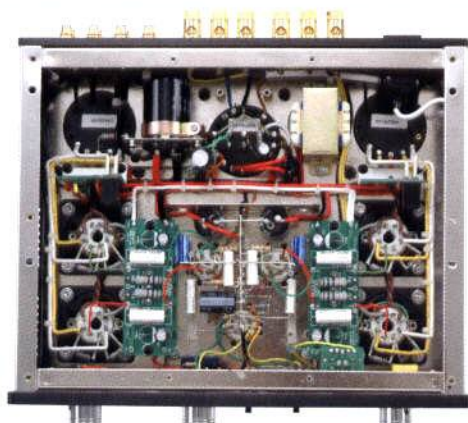
先述の通り本機はトライオード(3極管)接続とウルトラリニア(5極管)接続の切り換えが可能だが、試聴に使用しているスピーカーの能率を考慮し、ハイパワーの得られる5極管接続から聴くことにした。得られたのは真空管式アンプにありがちな狭帯域感が少なく、音楽再生に必要なフレージを確保したバランスのよいナチュラルなサウンドだ。D・シユアアのボーカルは、彼女らしい声量の豊かさを感じさせ、温もりや潤いを自然に引き出ししてくれる。しかも、それを演出するような傾向はなく、また音楽信号の鮮度をスポイルすることはない。また低いチューニングのフュージョン系ソースのキックドラムも音像のフォーカスを甘くすることはなく、制動力も高く、16部音符のビートに躍動感がある。またサックスソロなども生々しい響きが得られ、アコースティックギターのピッキングや胴の鳴りもリアルに再生し、特に音量不足を覚えることはなかった。16W/chというパワーのトライオード(3極管)接続にしても、一般的な使用であれば十分と思える音量が得られ、ウルトラリニア接続時との音質変化も少ないように感じられた。が、これは本機的设计とつくりの確かさを物語るものといえるだろう。ウルトラリニア接続時に比べると女性ボーカルなどがいく分しなやかになるように感じられると同時に、バック

高いコストパフォーマンスで 話題を集める人気モデル

小林 貢 *Mitsugu Kobayashi*

SPEC

- 出力 16W/ch (TRIODE) 、32W/ch (ULTRALINEAR)
- 使用真空管: EL34×4、12AX7×1、12AU7×2 ●サイズ: 330W×190H×310Dmm ●質量: 14.5kg ●取り扱い: カイン ラボラトリー ジャパン



「AUDIO SPACE」のロゴの入ったコンデンサーなど、カスタムパーツを多用している



入力端子はRCA3系統。スピーカー出力端子は、使用スピーカーに合わせ、4Ωか8Ωを選択する

EL34

搭載プリメイン
厳選6機種を聴く

のストリングスなどがピュアで美しい響きになるように思える。重量感のあるフュージョン系ソフトのキックドラムなどは、5極管接続時に比べると少しダブリングが甘くなるようだが、プーミーな低音にすることはない。ダイレクト2chデジタル録音の「ザッツ・オール」やダイレクトディスクの「オン・ザ・ライン」、ラッカー盤の「フオーク・シンガー」などを聴くと、そのメリツトが十分に弾き出されたと思える鮮度感が得られる。同時に、ホールやスタジオの残響感などディテールの情報も正確にスピーカーに送り込んでいる感がある。

エントリークラスの半導体式インテグレートッドアンプからのグレードアップの対象となる比較的手頃な価格帯の製品だが、本格的な真空管アンプのサウンドを味わうことができるパフォーマンスを有している。またシャーシ上に並ぶ7本の真空管や美しい塗装のトランスケースなどが、いかにも真空管式アンプという雰囲気を出し、所有欲も満たしてくれそうだ。中国生産の製品ならではの高いコストパフォーマンスを誇る製品といえるだろう。